



八開地区ウォーキングロードマップ

みんなで歩こう!!



きらり☆あいさい21
運動キャラクター
「あるこちゃん」

歩き方の基本姿勢

- 目はやや遠くを見る
- あごを引く
- 胸を張る
- 腕はリズミカルに振る
- おへそに力を入れ、おなかを引きぎみに保つ
- 背筋をのばす
- 軽くこぶしをにぎる
- ひじは90度近くまで曲げる
- 着地前はひざを伸ばしきる感じで
- 歩幅は身長の1/2以上

●編集／きらり☆あいさい21 愛西市健康日本21計画 運動推進グループ
●発行／平成21年11月 愛西市役所健康推進課

»»» ウォーキングロード

»»» 距離: 6.0km

八開地区を歩く 北コース



【史跡】

① 三輪碑

明治・大正期に県会・衆議院議員等を歴任した政治家、三輪市太郎を顕彰して建てられた碑。三輪市太郎は海西郡給父（愛西市給父町）で生まれ、海東・海西両郡の合併、永和駅の開設、日光川改修問題、道路改修問題等に取り組み、地域の発展に大きく貢献した。

② 横井也有碑

尾張藩重臣横井家の分家の一つ藤ヶ瀬横井家の六代時般。号を也有と称した。とくに俳句に造詣が深く、彼の代表作「鶴衣」は我が国でも最も傑出したものといわれている。

③ 川北神社

恵比須宮・山王宮・神明宮が明治43年に合祀されて川北神社になった。式内社である漆部神社をこの川北神社に比定する説もある。

